

薬剤師・薬局の上手な活用法

Vol. 3 ポリファーマシー、患者さんへのフォローアップ

「ポリファーマシー」という言葉をお聞きになったことはありますか。ポリファーマシーは「ポリ(多くの)」と「ファーマシー(薬剤)」からなる造語で「多剤服用」とも言います。この概念は、単に服用する薬剤数が多いことではなく、それによって有害な事象が起きている、あるいは起きやすい状態や、薬を飲み忘れやすくなる状態等を指します。

ポリファーマシーを防ぐためには、薬の服用等はい判断をせず、医療機関で薬の処方を受ける際や薬局で調剤を受ける際に、医療用のお薬だけでなく、市販薬やサプリメント等の情報も、医師や薬剤師等に伝えるようにしましょう。

かかりつけ医師やかかりつけ薬剤師・薬局を持つことも大切です。また、医師や薬剤師がお薬手帳からあなたの使っている全ての薬を把握できるように、お薬手帳は一冊にまとめて、継続して記録するようにしましょう。

さて、薬局ではこのポリファーマシーを防ぐため、薬を正しく使用できているか、薬が効いているか、副作用の兆候が表れていないか等を確認する目的で、薬剤師が患者さんに電話やオンラインなどを通じてフォローアップするサービスをを行っています。このフォローアップは、一人ひとりの状況に合わせて薬を適切に使用していただくための大変有効な方法となっています。また同時に、患者さんと薬剤師のコミュニケーションを強化し、安心して

薬を使い続けるための大切な機会ともなります。フォローアップを受けることで、薬の正しい知識が身に付き、より安全な使用につながりますので、薬剤師から連絡があった場合には何でも気兼ねなく聞いてみてください。

薬を使い続けるための大切な機会ともなります。フォローアップを受けることで、薬の正しい知識が身に付き、より安全な使用につながりますので、薬剤師から連絡があった場合には何でも気兼ねなく聞いてみてください。



こちらも
チェック

お薬のご相談はかかりつけ薬剤師・薬局に

公益社団法人 日本薬剤師会

